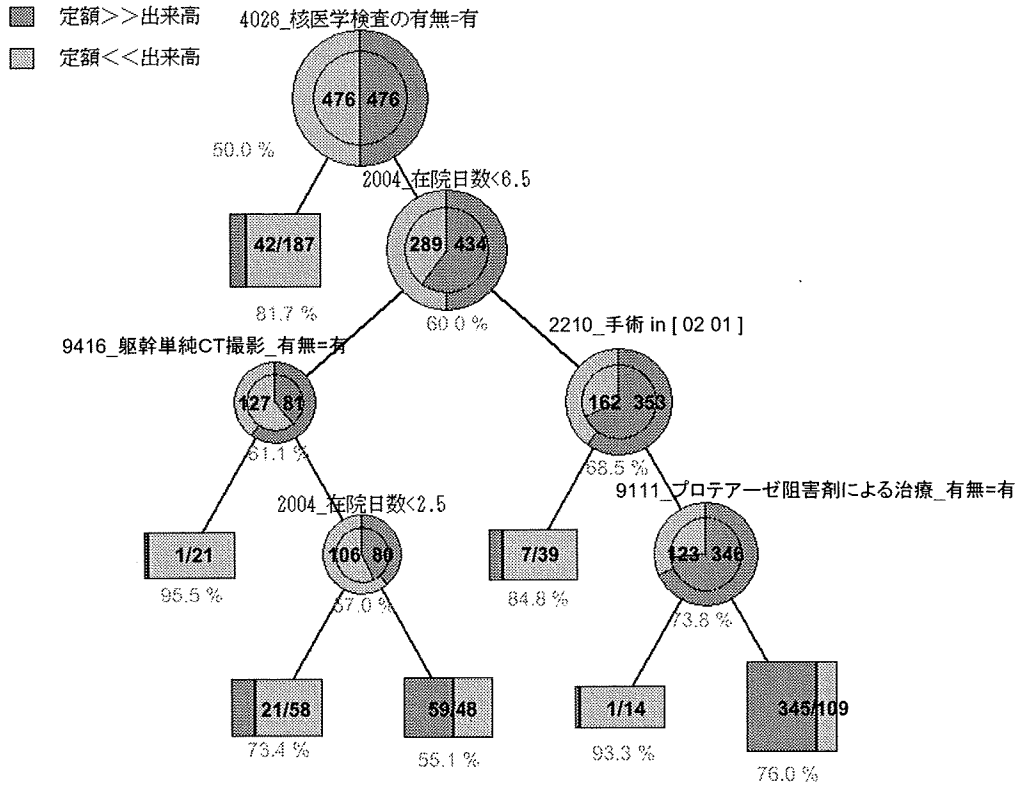


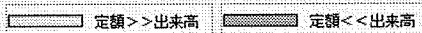
DPC6=070560 リウマチ以外の全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患 定額 vs 出来高



DPC6=070560 リウマチ以外の全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患 定額 vs 出来高

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	純度	枝取
True	1	定額 >> 出来高	982 (100%)	50.0%	└
4026_核医学検査の有無=有	1.1	定額 << 出来高	229 (24%)	81.7%	└
4026_核医学検査の有無≠有	1.2	定額 >> 出来高	723 (76%)	60.0%	└
2004_在院日数 < 6.5	1.2.1	定額 << 出来高	208 (22%)	61.1%	└
9416_躯幹単純CT撮影_有無=有	1.2.1.1	定額 << 出来高	22 (2%)	95.5%	└
9416_躯幹単純CT撮影_有無≠有	1.2.1.2	定額 << 出来高	186 (20%)	57.0%	└
2004_在院日数 < 2.5	1.2.1.2.1	定額 << 出来高	79 (8%)	73.4%	└
2004_在院日数 ≥ 2.5	1.2.1.2.2	定額 >> 出来高	107 (11%)	55.1%	└
2004_在院日数 ≥ 6.5	1.2.2	定額 >> 出来高	513 (54%)	68.5%	└
((2210_手術 = 2) or (2210_手術 = 1))	1.2.2.1	定額 << 出来高	46 (5%)	84.8%	└
((2210_手術 ≠ 2) and (2210_手術 ≠ 1))	1.2.2.2	定額 >> 出来高	463 (49%)	73.8%	└
9111_プロテアーゼ阻害剤による治療_有無=有	1.2.2.2.1	定額 << 出来高	15 (2%)	93.3%	└
9111_プロテアーゼ阻害剤による治療_有無≠有	1.2.2.2.2	定額 >> 出来高	453 (48%)	76.0%	└

クラス・ラベル



DPC6=080011 急性膿皮症

手術
01: 瘻瘻手術
 デブリードマン
 皮膚切開術長径10cm未満
97: その他手術
99: 手術なし

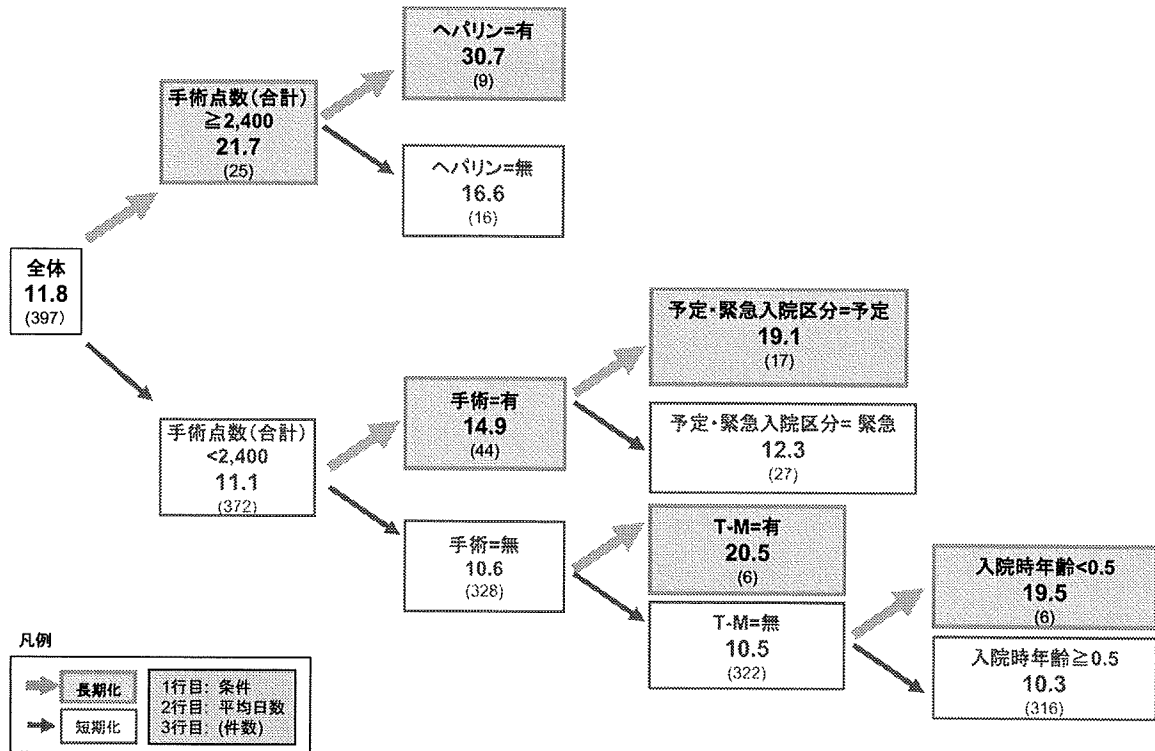
使用説明変数

9101_インスリン_有無
9102_その他_有無
9103_ヘパリン_有無

9201_イオパミロン_有無
9202_ヴィーン_有無
9203_オムニパーク_有無
9204_カルベニン_有無
9205_セファメジン_有無
9206_ダラシン_有無
9207_パンスポリン_有無
9208_ファーストシン_有無
9209_フルマリン_有無
9210_ペントシリン_有無
9211_マスキュラックス_有無
9212_ミノマイシン_有無
9213_メロベン_有無
9214_ユナシン_有無
9215_生食溶解液_有無
9216_大塚生食注_有無

9401_T-M_有無
9402_T-M(1臓器)_有無
9403_躯幹単純CT撮影_有無
9404_四肢単純CT撮影_有無
9405_超音波(UCG)(断層撮影法とMモード法)_有無
9406_超音波検査(断層撮影法)(胸腹部)_有無
9407_頭部単純CT撮影_有無
9408_皮膚科軟膏処置5_有無
9409_閉鎖循環式全身麻酔_有無
9410_麻酔管理料(閉鎖循環式全身麻酔)_有無

DPC6=080011 急性膿皮症 在院日数 回帰木分析



DPC6=080011 急性膿皮症 在院日数 回帰木分析

在院日数 回帰木分析から分かる在院日数の変化要因

以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

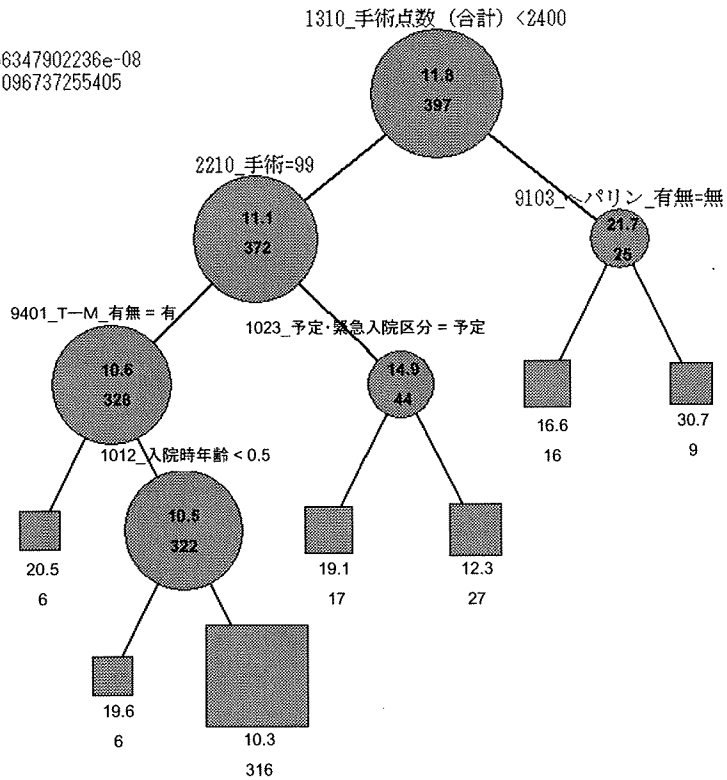
- 手術点数(合計) $\geq 2,400$
- ヘパリン=有
- 手術=有 (*)
- 予定・緊急入院区分=予定
- T-M=有
- 入院時年齢 < 0.5

手術
01: 瘻疽手術
デブリードマン
皮膚切開術長径10cm未満
97: その他手術
99: 手術なし

DPC6=080011 急性膿皮症 在院日数 回帰木分析

クラス判別結果

平均誤差 = 6.606056347902236e-08
RMS エラー = 5.301096737255405

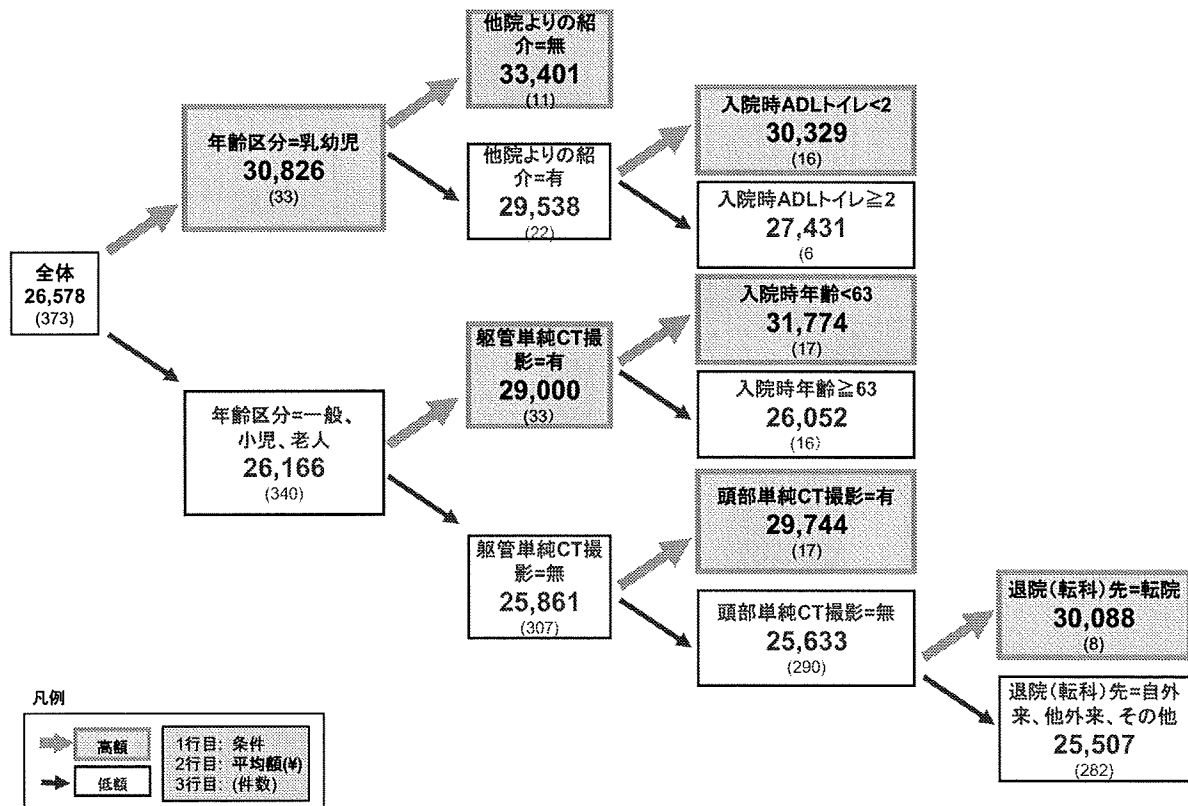


DPC6=080011 急性膿皮症 在院日数 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	枝取り
True	1	11.856	397 (100%)	
○ 1310_手術点数 (合計) < 2,400	1.1	11.190	372 (94%)	
○ 2210_手術 = 99	1.1.1	10.682	328 (83%)	
○ 9401_T-M_有無 = 有	1.1.1.1	20.5	6 (2%)	
○ 9401_T-M_有無 ≠ 有	1.1.1.2	10.5	322 (81%)	
○ 1012_入院時年齢 < 0.5	1.1.1.2.1	19.666	6 (2%)	
○ 1012_入院時年齢 ≥ 0.5	1.1.1.2.2	10.325	316 (80%)	
○ 2210_手術 ≠ 99	1.1.2	14.977	44 (11%)	
○ 1023_予定・緊急入院区分 = 予定	1.1.2.1	19.176	17 (4%)	
○ 1023_予定・緊急入院区分 ≠ 予定	1.1.2.2	12.333	27 (7%)	
○ 1310_手術点数 (合計) ≥ 2,400	1.2	21.780	25 (6%)	
○ 9103_ヘパリン_有無 = 無	1.2.1	16.6875	16 (4%)	
○ 9103_ヘパリン_有無 ≠ 無	1.2.2	30.777	9 (2%)	

クラス・ラベル										
10.326	12.371	14.416	16.461	18.507	20.552	22.597	24.642	26.687	28.733	30.778

DPC6=080011 急性膿皮症 出来高換算額/日 回帰木分析



DPC6=080011 急性膿皮症 出来高換算額/日 回帰木分析

出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

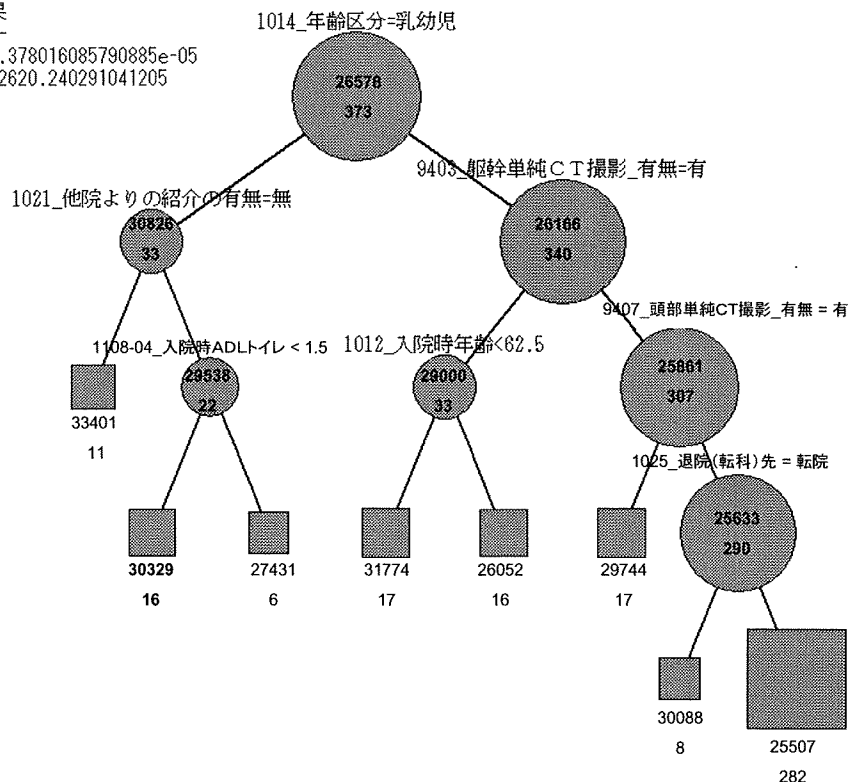
- 年齢区分=乳幼児
- 他院よりの紹介=無
- 尿管単純CT撮影=有
- 入院時ADLT-イレ<2 (*)
- 入院時年齢<63
- 頭部単純CT撮影=有
- 退院(転科)先=転院

(*) ADLT-イレ
 0: 全介助
 1: 一部介助
 2: 自立
 9: 不明

DPC6=080011 急性膿皮症 出来高換算額/日 回帰木分析

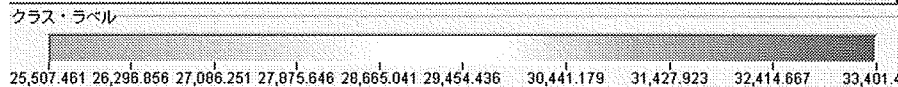
クラス判別結果

平均誤差 = -8.378016085790885e-05
RMS エラー = 2620.240291041205

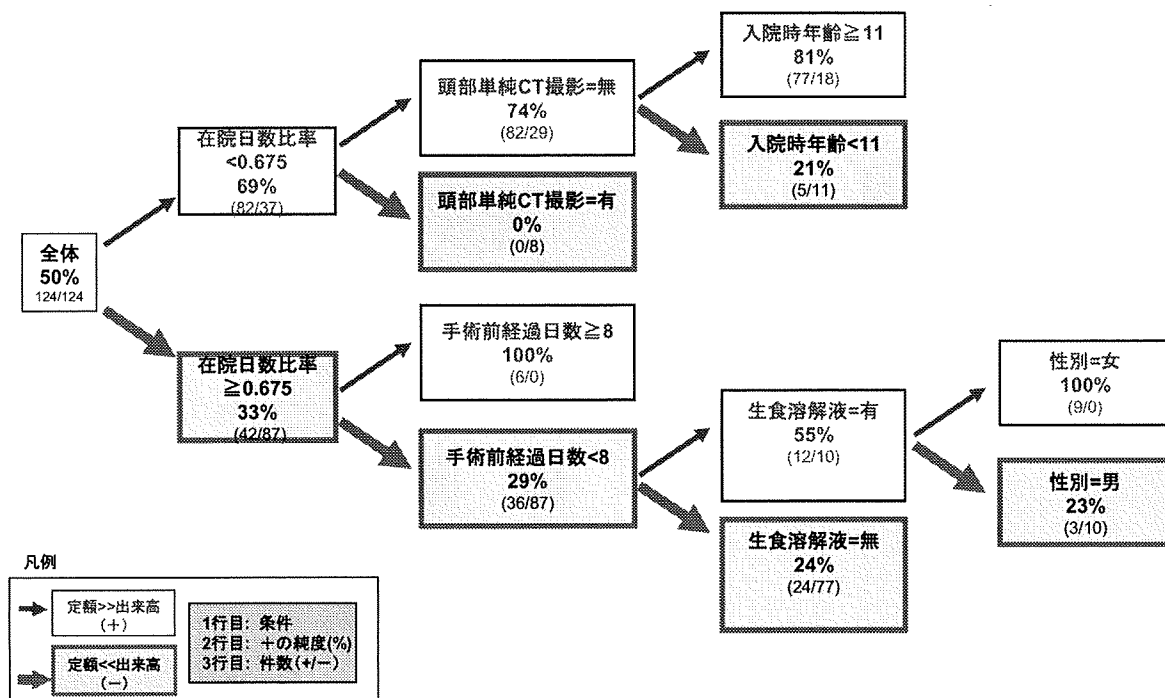


DPC6=080011 急性膿皮症 出来高換算額/日 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント (割合)	枝取り...
○ True	1	26578.43...	373 (100%)	☑
○ 1014_年齢区分=乳幼児	1.1	30826.39...	33 (9%)	☑
○ 1021_他院よりの紹介の有無=無	1.1.1	33401.41...	11 (3%)	☑
○ 1021_他院よりの紹介の有無≠無	1.1.2	29538.88...	22 (6%)	☑
○ 1108-04_入院時ADLTイレ < 1.5	1.1.2.1	30329.15...	16 (4%)	☑
○ 1108-04_入院時ADLTイレ ≥ 1.5	1.1.2.2	27431.5	6 (2%)	☑
○ 1014_年齢区分≠乳幼児	1.2	26166.13...	340 (91%)	☑
○ 9403_躯幹単純CT撮影_有無=有	1.2.1	29000.19...	33 (9%)	☑
○ 1012_入院時年齢 < 62.5	1.2.1.1	31774.35...	17 (5%)	☑
○ 1012_入院時年齢 ≥ 62.5	1.2.1.2	26052.65...	16 (4%)	☑
○ 9403_躯幹単純CT撮影_有無≠有	1.2.2	25861.49...	307 (82%)	☑
○ 9407_頭部単純CT撮影_有無=有	1.2.2.1	29744.92...	17 (5%)	☑
○ 9407_頭部単純CT撮影_有無≠有	1.2.2.2	25633.84...	290 (76%)	☑
○ 1025_退院(転科)先=転院	1.2.2.2.1	30088.875	8 (2%)	☑
○ 1025_退院(転科)先≠転院	1.2.2.2.2	25507.46...	282 (75%)	☑



DPC6=080011 急性膿皮症 定額 vs 出来高



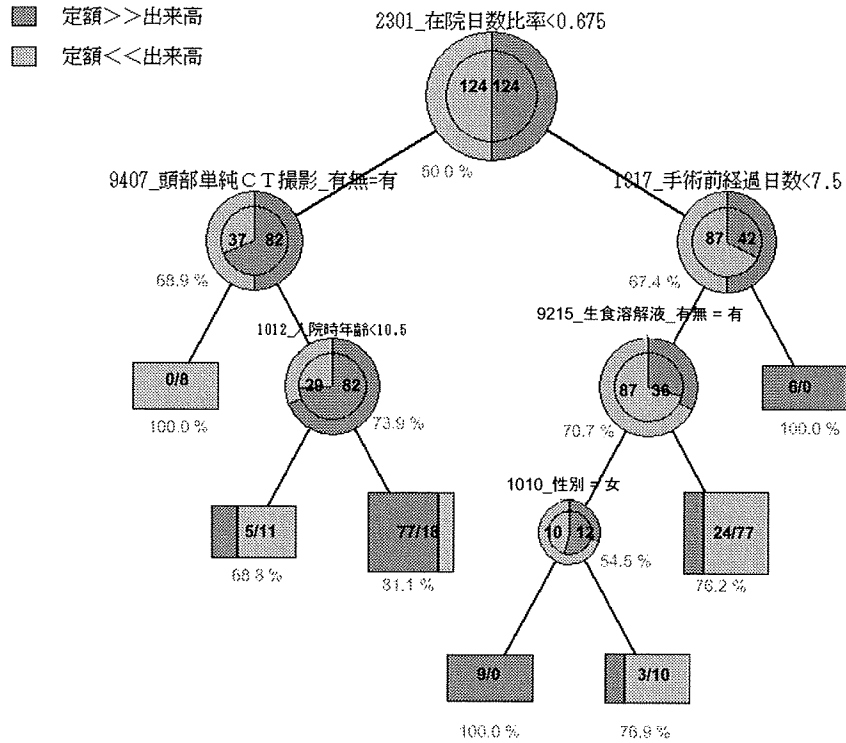
DPC6=080011 急性膿皮症 定額 vs 出来高

定額/出来高ギャップ分析から分かる問題点

以下の条件の下では、特に顕著に定額が出来高を下回る傾向がある。

- 頭部単純CT撮影=有
- 手術前経過日数<8
- 入院時年齢<11
- 生食溶解液=無
- 性別=男

DPC6=080011 急性膿皮症 定額 vs 出来高



DPC6=080011 急性膿皮症 定額 vs 出来高

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	純度	扶取り...
True	1	定額>>出来高	746 (100%)	50.0%	┌
2301_在院日数比率 < 0.675	1.1	定額>>出来高	113 (48%)	68.9%	┌
9407_頭部単純CT撮影_有無 = 有	1.1.1	定額<<出来高	8 (3%)	100.0%	┌
9407_頭部単純CT撮影_有無 ≠ 有	1.1.2	定額>>出来高	11 (45%)	73.9%	┌
1012_入院時年齢 < 10.5	1.1.2.1	定額<<出来高	16 (6%)	68.8%	┌
1012_入院時年齢 ≥ 10.5	1.1.2.2	定額>>出来高	35 (38%)	81.1%	┌
2301_在院日数比率 ≥ 0.675	1.2	定額<<出来高	123 (92%)	67.4%	┌
1317_手術前経過日数 < 7.5	1.2.1	定額<<出来高	123 (50%)	70.7%	┌
9215_生食溶解液_有無 = 有	1.2.1.1	定額>>出来高	22 (9%)	54.5%	┌
1010_性別 = 女	1.2.1.1.1	定額>>出来高	9 (4%)	100.0%	┌
1010_性別 ≠ 女	1.2.1.1.2	定額<<出来高	13 (5%)	76.9%	┌
9215_生食溶解液_有無 ≠ 有	1.2.1.2	定額<<出来高	10 (41%)	76.2%	┌
1317_手術前経過日数 ≥ 7.5	1.2.2	定額>>出来高	6 (2%)	100.0%	┌

クラス・ラベル
 ■ 定額>>出来高 □ 定額<<出来高

DPC6=080020 帯状疱疹

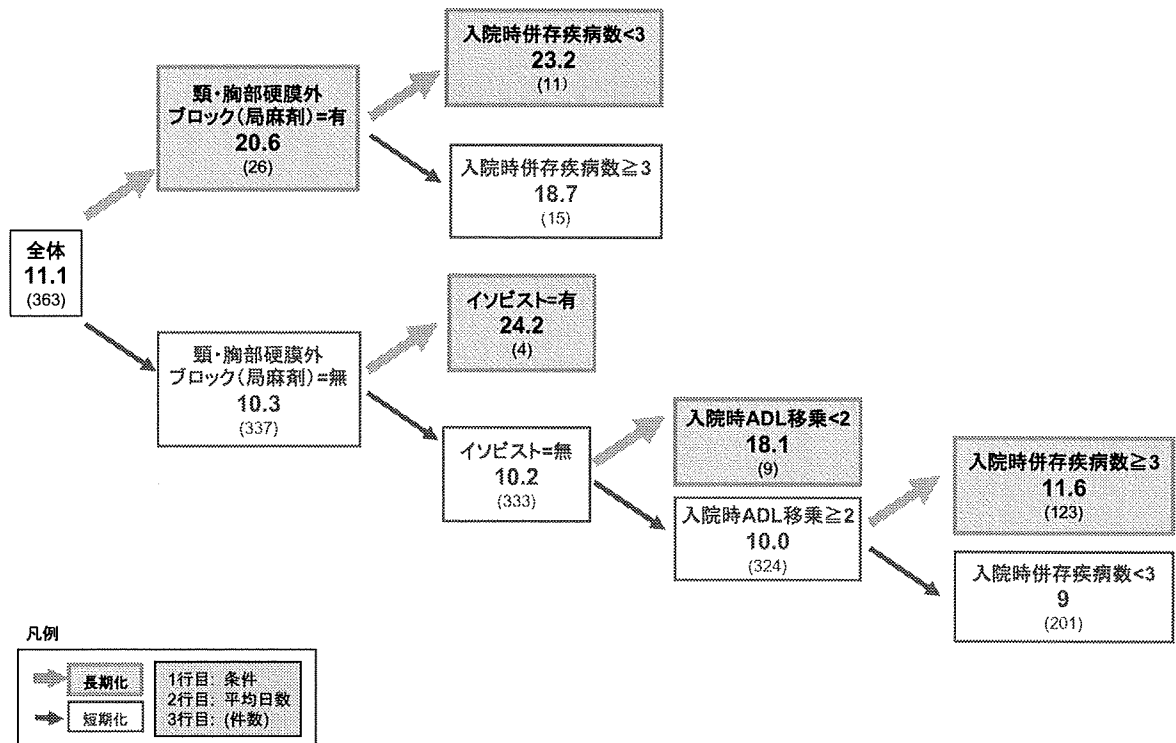
使用説明変数

- 9101_その他_有無
- 9102_ヘパリン_有無
- 9103_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無

- 9201_アシクロビン_有無
- 9202_アシロベック_有無
- 9203_アナペイン_有無
- 9204_アラセナ_有無
- 9205_イソピスト_有無
- 9206_カルボカイン_有無
- 9207_ソリタ_有無
- 9208_バルトレックス_有無
- 9209_生食溶解液_有無
- 9210_大塚生食注_有無

- 9401_躯幹単純CT撮影_有無
- 9402_硬膜外ブロックにおける麻酔剤の持続的注入_有無
- 9403_硬膜外麻酔後における局所麻酔剤の持続的注入_有無
- 9404_神経根ブロック(局所麻酔剤)_有無
- 9405_星状神経節ブロック(局所麻酔剤)_有無
- 9406_超音波検査(断層撮影法)(胸腹部)_有無
- 9407_頭部単純CT撮影_有無
- 9408_頭部単純MRI撮影_有無
- 9409_皮膚科軟膏処置4_有無
- 9410_頭・胸部硬膜外ブロック(局麻剤)_有無

DPC6=080020 帯状疱疹 在院日数 回帰木分析



DPC6=080020 帯状疱疹 在院日数 回帰木分析

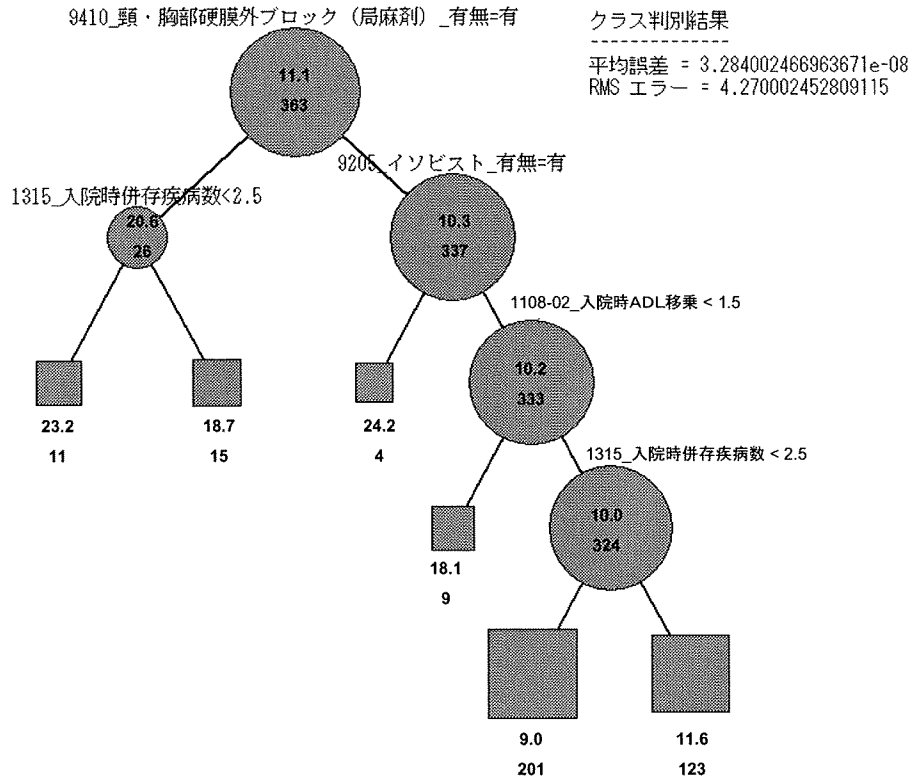
在院日数回帰木分析から分かる在院日数の変化要因

以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

- ・頸・胸部硬膜外ブロック(局麻剤)=有
- ・入院時併存疾病数<3
- ・イソピスト=有
- ・入院時ADL移乗<2 (*)
- ・入院時併存疾病数≥3

(*) ADL移乗
 0: 全介助
 1,2: 一部介助
 3: 自立
 9: 不明

DPC6=080020 帯状疱疹 在院日数 回帰木分析



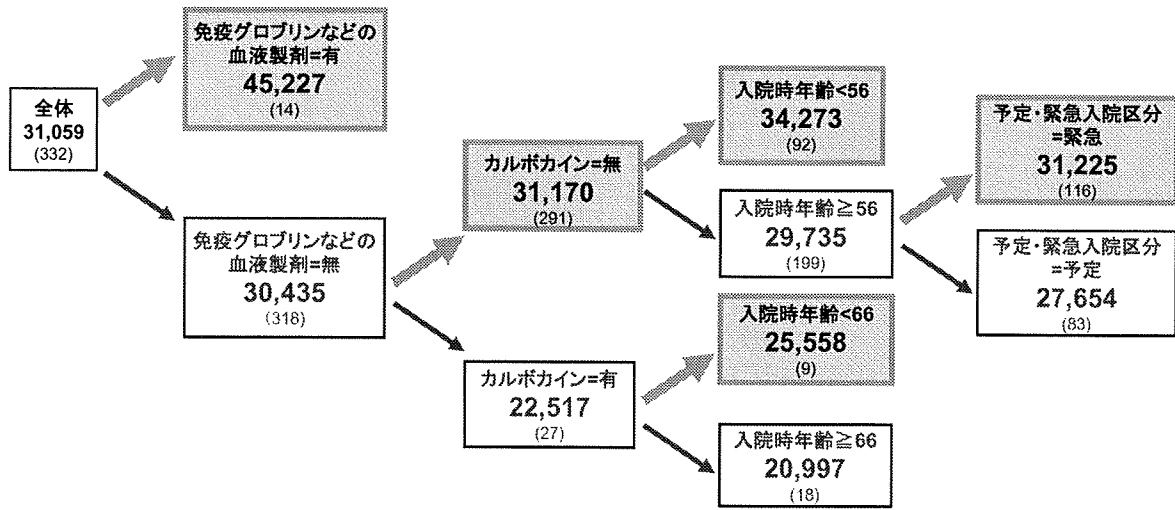
DPC6=080020 帯状疱疹 在院日数 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント...	抜取り...
○ True	1	11.132...	363 (100%)	┌
○ 9410_頸・胸部硬膜外ブロック (局麻剤) _有無=有	1.1	20.692...	26 (7%)	┌
○ 1315_入院時併存疾病数 < 2.5	1.1.1	23.272...	11 (3%)	┌
○ 1315_入院時併存疾病数 ≥ 2.5	1.1.2	18.799...	15 (4%)	┌
○ 9410_頸・胸部硬膜外ブロック (局麻剤) _有無≠有	1.2	10.394...	337 (93%)	┌
○ 9205_イソピスト_有無=有	1.2.1	24.25	4 (1%)	┌
○ 9205_イソピスト_有無≠有	1.2.2	10.228...	333 (92%)	┌
○ 1108-02_入院時ADL移乗 < 1.5	1.2.2.1	18.111...	9 (2%)	┌
○ 1108-02_入院時ADL移乗 ≥ 1.5	1.2.2.2	10.009...	324 (90%)	┌
○ 1315_入院時併存疾病数 < 2.5	1.2.2.2.1	9.0348...	201 (65%)	┌
○ 1315_入院時併存疾病数 ≥ 2.5	1.2.2.2.2	11.601...	123 (34%)	┌

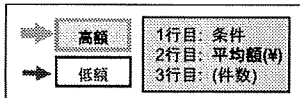
クラス・ラベル

9.035 10.556 12.078 13.599 15.121 16.642 18.164 19.685 21.207 22.728 24.25

DPC6=080020 帯状疱疹 出来高換算額/日 回帰木分析



凡例



DPC6=080020 帯状疱疹 出来高換算額/日 回帰木分析

出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

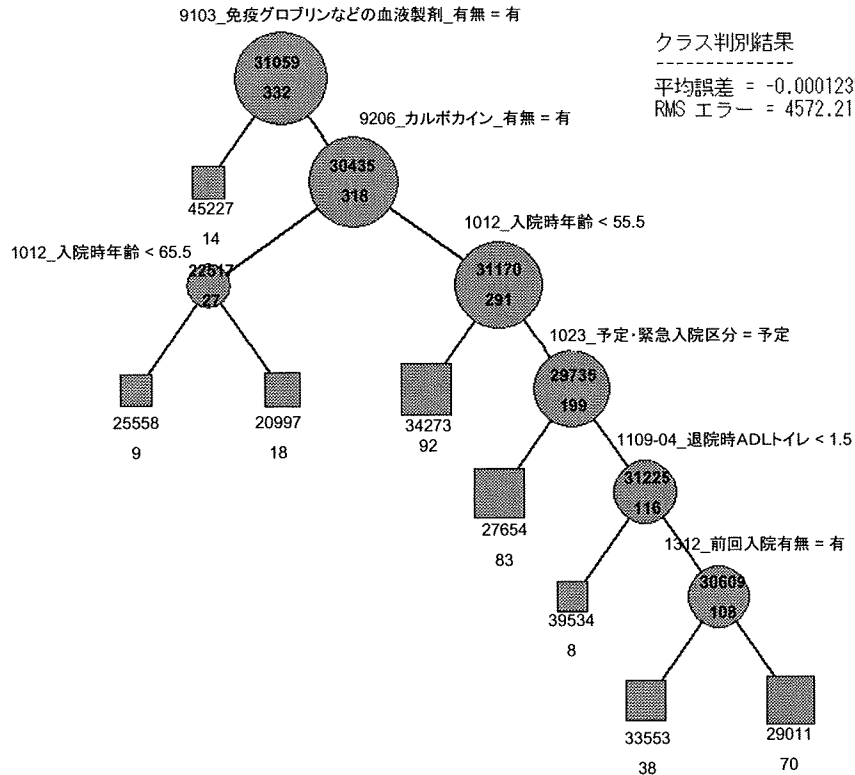
- 免疫グロブリンなどの血液製剤=有
- カルボカイン=無
- 入院時年齢<56
- 予定・緊急入院区分=緊急

その他の要因:

- 退院時ADLTイレ<1.5 (*)
- 前回入院有無=有

(*) ADLT-イレ
0: 全介助
1: 一部介助
2: 自立
9: 不明

DPC6=080020 帯状疱疹 出来高換算額/日 回帰木分析



クラス判別結果

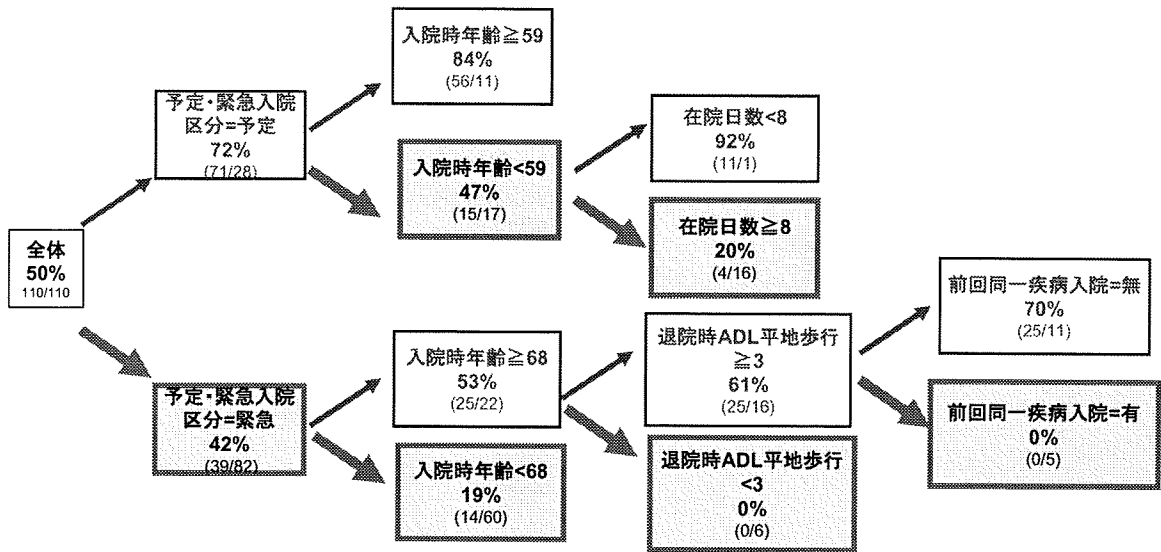
平均誤差 = -0.0001235410331566265
RMS エラー = 4572.217565059174

DPC6=080020 帯状疱疹 出来高換算額/日 回帰木分析

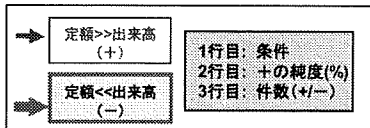
ツリー	ノード ID	スコア	レコード・カウント (全体)	取得率
○ True	1	31059.60	332 (100%)	
- ○ 9103_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無 = 有	1.1	45227.04	14 (4%)	
○ 9103_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無 ≠ 有	1.2	30435.88	318 (96%)	
白 ○ 9206_カルボカイン_有無 = 有	1.2.1	22517.96	27 (8%)	
○ 1012_入院時年齢 < 65.5	1.2.1.1	25558.88	9 (3%)	
○ 1012_入院時年齢 ≥ 65.5	1.2.1.2	20997.50	18 (5%)	
白 ○ 9206_カルボカイン_有無 ≠ 有	1.2.2	31170.53	291 (93%)	
○ 1012_入院時年齢 < 65.5	1.2.2.1	34273.60	92 (28%)	
○ 4025_輸血の有無 = 有	1.2.2.1.1	54126.89	2 (1%)	
○ 4025_輸血の有無 ≠ 有	1.2.2.1.2	33832.41	90 (27%)	
○ 1012_入院時年齢 ≥ 65.5	1.2.2.2	29735.95	199 (68%)	
○ 1023_予定・緊急入院区分 = 予定	1.2.2.2.1	27654.42	83 (25%)	
○ 1023_予定・緊急入院区分 ≠ 予定	1.2.2.2.2	31226.32	116 (36%)	
○ 1109-04_退院時ADLTイレ < 1.5	1.2.2.2.2.1	39534.14	8 (2%)	
○ 1109-04_退院時ADLTイレ ≥ 1.5	1.2.2.2.2.2	30809.85	108 (33%)	
○ 1312_前回入院有無 = 有	1.2.2.2.2.2.1	33553.78	38 (11%)	
○ 1312_前回入院有無 ≠ 有	1.2.2.2.2.2.2	29011.72	70 (21%)	

クラス・ラベル

DPC6=080020 帯状疱疹 定額 vs 出来高



凡例



DPC6=080020 帯状疱疹 定額 vs 出来高

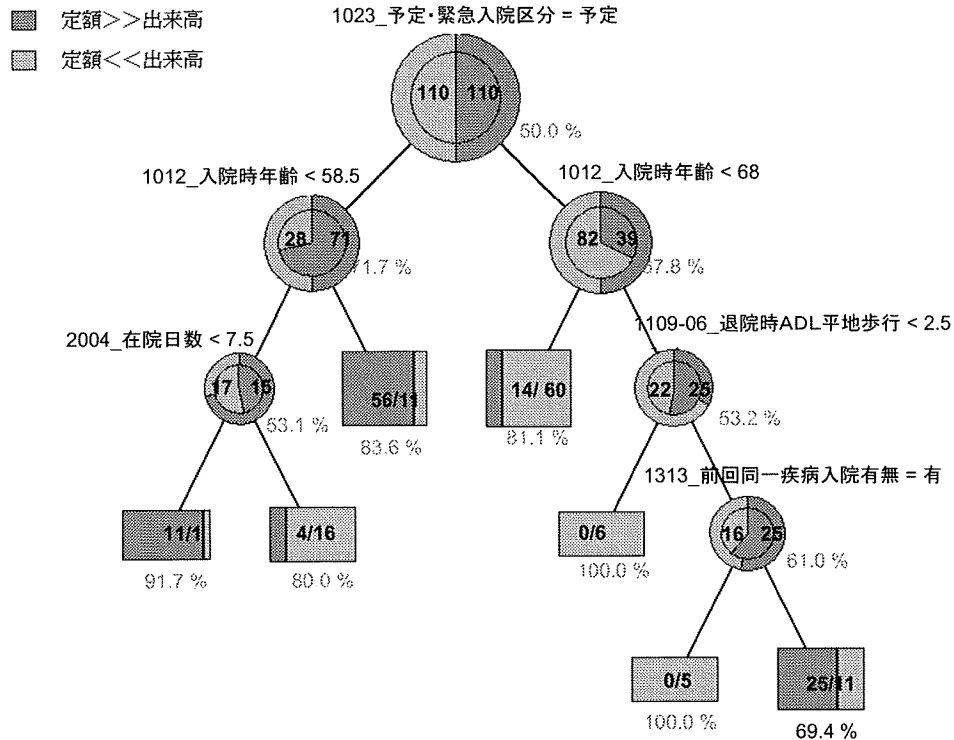
定額/出来高ギャップ分析から分かる問題点

以下の条件の下では、特に顕著に 定額が出来高を下回る傾向がある。

- 入院時年齢<68
- 在院日数≥8
- 退院時ADL平地歩行<3 (*)
- 前回同一疾病入院=有

(*) ADL平地歩行
0 : 全介助
1,2 : 一部介助
3 : 自立
9 : 不明

DPC6=080020 带状疱疹 定額 vs 出来高



DPC6=080020 带状疱疹 定額 vs 出来高

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント...	純度	扶取り...
True	1	定額 >> 出来高	220 (100%)	50.0%	┌
1023_予定・緊急入院区分 = 予定	1.1	定額 >> 出来高	99 (45%)	71.7%	┌
1012_入院時年齢 < 58.5	1.1.1	定額 << 出来高	32 (15%)	53.1%	┌
2004_在院日数 < 7.5	1.1.1.1	定額 >> 出来高	12 (5%)	91.7%	┌
2004_在院日数 ≥ 7.5	1.1.1.2	定額 << 出来高	20 (9%)	80.0%	┌
1012_入院時年齢 ≥ 58.5	1.1.2	定額 >> 出来高	67 (30%)	83.6%	┌
1023_予定・緊急入院区分 ≠ 予定	1.2	定額 << 出来高	121 (55%)	67.8%	┌
1012_入院時年齢 < 68	1.2.1	定額 << 出来高	74 (34%)	81.1%	┌
1012_入院時年齢 ≥ 68	1.2.2	定額 >> 出来高	47 (21%)	53.2%	┌
1109-06_退院時ADL平地歩行 < 2.5	1.2.2.1	定額 << 出来高	6 (3%)	100.0%	┌
1109-06_退院時ADL平地歩行 ≥ 2.5	1.2.2.2	定額 >> 出来高	41 (19%)	61.0%	┌
1313_前回同一疾病入院有無 = 有	1.2.2.2.1	定額 << 出来高	5 (2%)	100.0%	┌
1313_前回同一疾病入院有無 ≠ 有	1.2.2.2.2	定額 >> 出来高	36 (16%)	69.4%	┌

クラス・ラベル
 ■ 定額 >> 出来高 ▨ 定額 << 出来高

DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍

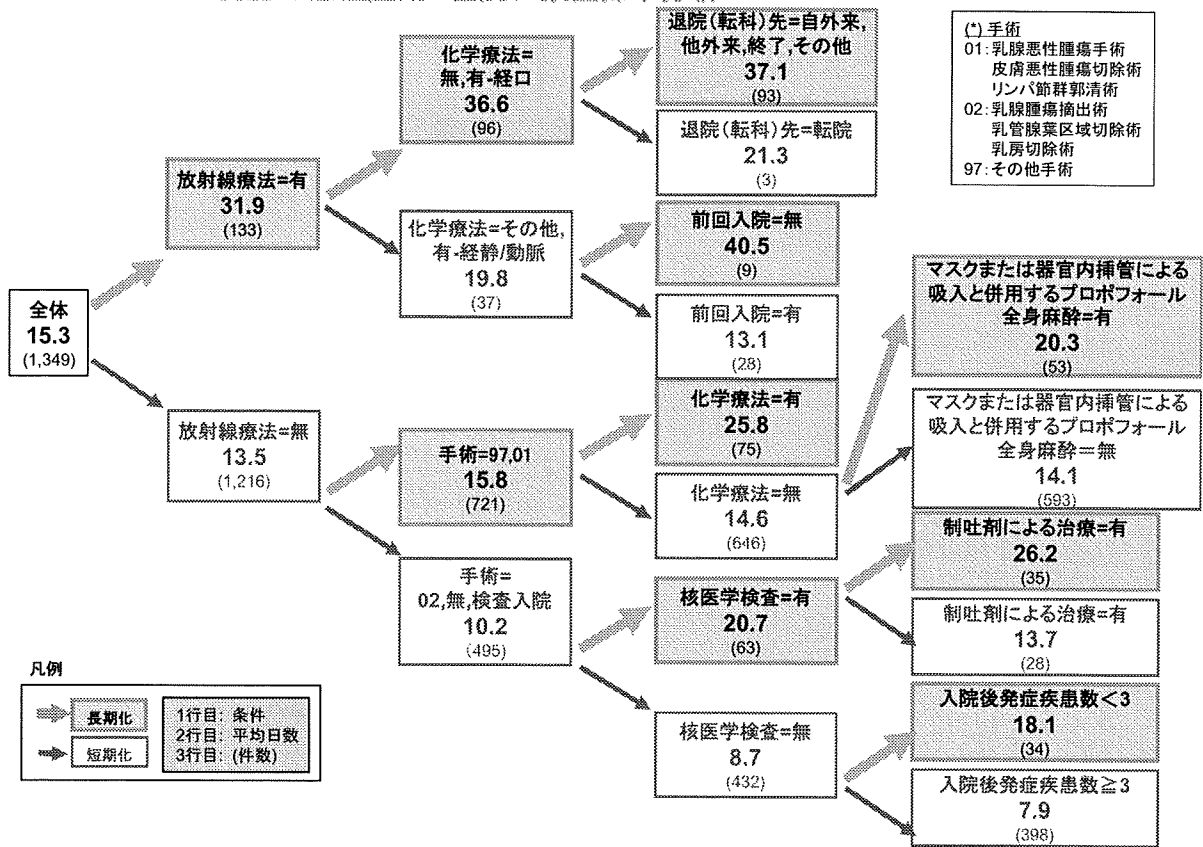
手術:

- 01: 乳腺悪性腫瘍手術
皮膚悪性腫瘍切除術
リンパ節群郭清術
- 02: 乳腺腫瘍摘出術
乳管腺葉区域切除術
乳房切除術
- 97: その他手術
- 99: 手術なし
- xx: 検査

使用説明変数

<p>9101_G-CSF_有無</p> <p>9102_アルブミンによる治療_有無</p> <p>9103_アルプロスタジルアルファデクス_有無</p> <p>9104_インスリン_有無</p> <p>9105_その他_有無</p> <p>9106_ハーセプチンによる治療_有無</p> <p>9107_抗悪性腫瘍剤_有無</p> <p>9108_抗癌剤_有無</p> <p>9109_抗腫瘍性植物成分製剤(その他)_有無</p> <p>9110_制吐剤による治療_有無</p> <p>9111_放射性医薬品(その他)_有無</p> <p>9201_アナベイン_有無</p> <p>9202_アミノフリド_有無</p> <p>9203_イオバミロン_有無</p> <p>9204_イオメロン_有無</p> <p>9205_オムニスキャン_有無</p> <p>9206_オムニバーク_有無</p> <p>9207_クロラムフェニコール_有無</p> <p>9208_セファメジンα_有無</p> <p>9209_セフメタゾン_有無</p> <p>9210_デオパン_有無</p> <p>9211_ニューロタン_有無</p> <p>9212_バンスボリン_有無</p> <p>9213_フルマリン_有無</p> <p>9214_プロボフォール_有無</p> <p>9215_マグネビスト_有無</p> <p>9216_マスキュラックス_有無</p> <p>9217_ユナシン_有無</p> <p>9218_ラボナール_有無</p> <p>9301_気管内チューブ(カフあり・カフ上部吸引機能なし)_有無</p> <p>9302_吸引留置カテーテル(能動吸引型・創部用・硬質型)_有無</p> <p>9303_吸引留置カテーテル(能動吸引型・創部用・軟質型)_有無</p> <p>9304_套管針カテーテル(シングルルーメン・標準型)_有無</p> <p>9305_膀胱留置用ディスプレイカテーテル(2管一般(3))_有無</p> <p>9401_CT、MRI(脳幹)(2回目以降)_有無</p> <p>9402_CT、MRI(頭部)(2回目以降)_有無</p> <p>9403_EF一胃・十二指腸_有無</p> <p>9404_EF一喉頭_有無</p> <p>9405_EF一上行結腸及び盲腸_有無</p>	<p>9406_HER2タンパク_有無</p> <p>9407_PgR_有無</p> <p>9408_T-M_有無</p> <p>9409_T-M(1臓器)_有無</p> <p>9410_T-M(2臓器)_有無</p> <p>9411_T-M(3臓器以上)_有無</p> <p>9412_T-M/OP_有無</p> <p>9413_エストロゲンレセプター_有無</p> <p>9414_シンチグラム(全身)_有無</p> <p>9415_シンチグラム(部分・静態)_有無</p> <p>9416_シンチグラム(部分・動態)_有無</p> <p>9417_ポジトロン断層撮影(18FDG使用)_有無</p> <p>9418_マスク又は気管内挿管による吸入と併用するプロボフォール全身麻酔_有無</p> <p>9419_リンパ節摘出術(長径3cm未満)_有無</p> <p>9420_脳幹単純CT撮影_有無</p> <p>9421_脳幹単純MRI撮影_有無</p> <p>9422_作業療法(1)(個別療法)_有無</p> <p>9423_作業療法(2)(個別療法)_有無</p> <p>9424_組織試験採取、切採法(乳腺)_有無</p> <p>9425_体外照射(コバルト60遠隔大量照射)(1回目)_有無</p> <p>9426_体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(1門照射)_有無</p> <p>9427_体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(3門照射)_有無</p> <p>9428_体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(対向2門照射)_有無</p> <p>9429_体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(非対向2門照射)_有無</p> <p>9430_中心静脈栄養(埋込型カテーテル)_有無</p> <p>9431_中心静脈注射_有無</p> <p>9432_中心静脈注射用カテーテル挿入_有無</p> <p>9433_超音波(UCG)(断層撮影法とMモード法)_有無</p> <p>9434_頭部単純CT撮影_有無</p> <p>9435_頭部単純MRI撮影_有無</p> <p>9436_動脈(皮)弁術_有無</p> <p>9437_乳管腺葉区域切除術_有無</p> <p>9438_乳腺悪性腫瘍手術(単純乳房切除術)(乳腺全摘術)_有無</p> <p>9439_乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術)(胸筋切除を併施)_有無</p> <p>9440_乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術)(胸筋切除を併施しない)_有無</p> <p>9441_乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術)(腋窩部郭清を伴うもの)_有無</p> <p>9442_乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術)(腋窩部郭清を伴わないもの)_有無</p> <p>9443_皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除)_有無</p> <p>9444_閉鎖循環系全身麻酔_有無</p> <p>9445_放射線治療管理料(1門照射)_有無</p> <p>9446_放射線治療管理料(3門照射)_有無</p> <p>9447_放射線治療管理料(非対向2門照射)_有無</p> <p>9448_麻酔管理料(閉鎖循環系全身麻酔)_有無</p> <p>9449_理学療法(1)(個別療法)_有無</p> <p>9450_理学療法(2)(個別療法)_有無</p>
---	--

DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 在院日数回帰分析



DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 在院日数回帰分析

在院日数回帰分析から分かる在院日数の変化要因

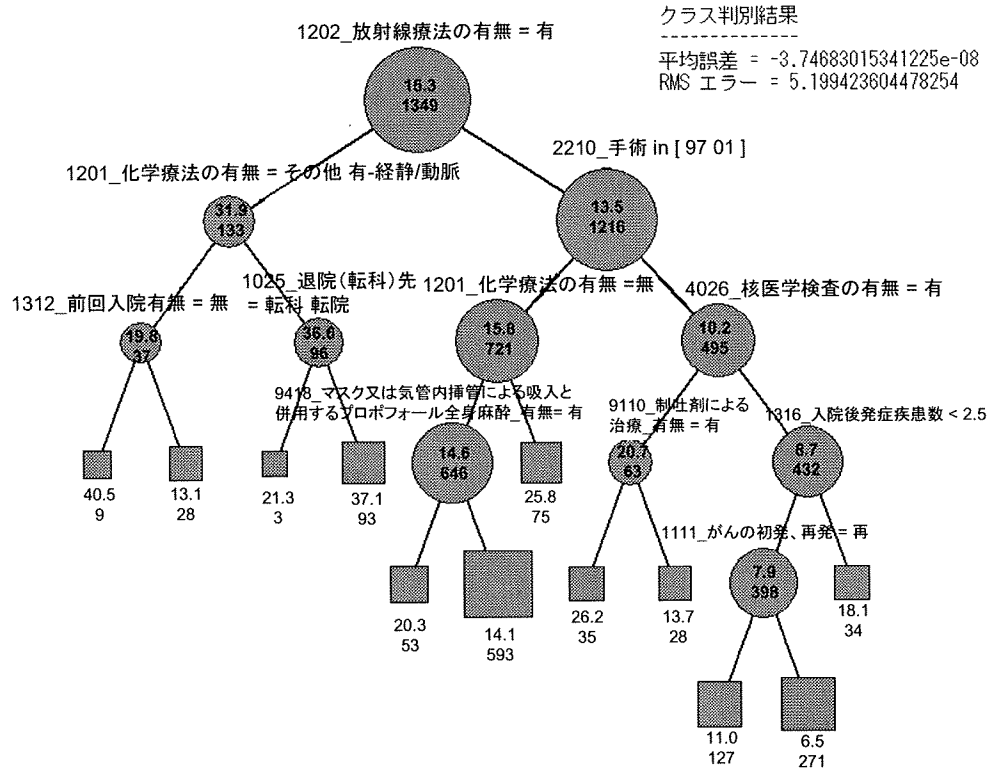
以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

- 放射線療法無=有
- 化学療法=その他 無
- 前回入院=無
- 退院(転科)先=自外来,他外来,終了,その他
- 手術=97 01
- 化学療法=無,有-経口
- マスクまたは器管内挿管による吸入と併用するプロポフォール全身麻酔_有無=有
- 核医学検査=有
- 制吐剤による治療=有
- 入院後発症疾患数<3

その他の要因:

- がんの初発、再発=再

DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 在院日数 回帰木分析



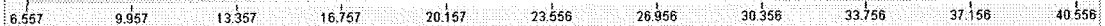
クラス判別結果

平均誤差 = -3.74683015341225e-08
RMS エラー = 5.199423604478254

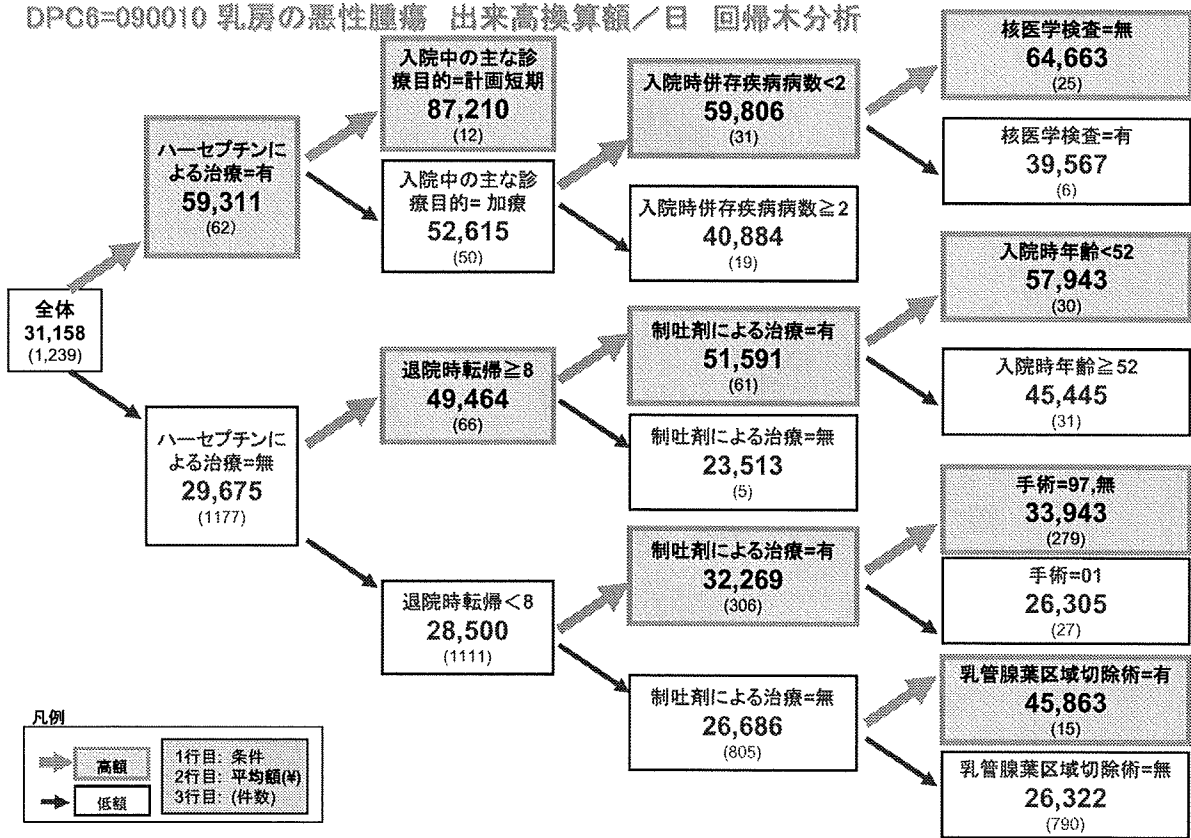
DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 在院日数 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウン...	枝取
○ True	1	15.3817644119...	1349 (100%)	└
└ ○ 1202_放射線療法の有無 = 有	1.1	31.9774436950...	133 (10%)	└
└ ○ ((1201_化学療法の有無 = その他) or (1201_化学療法の有無 = 有-経静/動脈))	1.1.1	19.8108100891...	37 (3%)	└
└ ○ 1312_前回入院有無 = 無	1.1.1.1	40.555572509...	9 (1%)	└
└ ○ 1312_前回入院有無 ≠ 無	1.1.1.2	13.1428575515...	28 (2%)	└
└ ○ ((1201_化学療法の有無 ≠ その他) and (1201_化学療法の有無 = 有-経静/動脈))	1.1.2	36.666679382...	96 (7%)	└
└ ○ ((1025_退院(転科)先 = 転科) or (1025_退院(転科)先 = 転院))	1.1.2.1	21.3333339681...	3 (0%)	└
└ ○ ((1025_退院(転科)先 ≠ 転科) and (1025_退院(転科)先 ≠ 転院))	1.1.2.2	37.1612892150...	93 (7%)	└
└ ○ 1202_放射線療法の有無 ≠ 有	1.2	13.6666122436...	1216 (90%)	└
└ ○ ((2210_手術 = 97) or (2210_手術 = 1))	1.2.1	15.8099861145...	721 (53%)	└
└ ○ 1201_化学療法の有無 = 無	1.2.1.1	14.6393184661...	646 (48%)	└
└ ○ 9418_マスク又は気管内挿管による吸入と併用するプロポフォール全身麻酔_有無 = 有	1.2.1.1.1	20.3396224975...	53 (4%)	└
└ ○ 9418_マスク又は気管内挿管による吸入と併用するプロポフォール全身麻酔_有無 ≠ 有	1.2.1.1.2	14.1298484802...	593 (44%)	└
└ ○ 1201_化学療法の有無 ≠ 無	1.2.1.2	25.8933334350...	75 (6%)	└
└ ○ ((2210_手術 ≠ 97) and (2210_手術 ≠ 1))	1.2.2	10.2989902486...	15 (37%)	└
└ ○ 4026_核医学検査の有無 = 有	1.2.2.1	20.7142848968...	63 (5%)	└
└ ○ 9110_制吐剤による治療_有無 = 有	1.2.2.1.1	26.2857151031...	35 (3%)	└
└ ○ 9110_制吐剤による治療_有無 ≠ 有	1.2.2.1.2	13.75	28 (2%)	└
└ ○ 4026_核医学検査の有無 ≠ 有	1.2.2.2	8.78008223937...	132 (32%)	└
└ ○ 1316_入院後発症疾患数 < 2.5	1.2.2.2.1	7.97989940643...	98 (30%)	└
└ ○ 1111_がんの初発、再発 = 再	1.2.2.2.1.1	11.0157480239...	127 (9%)	└
└ ○ 1111_がんの初発、再発 ≠ 再	1.2.2.2.1.2	6.55719566345...	271 (20%)	└
└ ○ 1316_入院後発症疾患数 ≥ 2.5	1.2.2.2.2	18.1470584869...	34 (3%)	└

クラス・ラベル



DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析



DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析

出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

- ハーセプチンによる治療=有
- 入院中の治療目的=計画短期
- 退院時転帰≥8 (*)
- 入院時併存疾病病数<2
- 制吐剤による治療_有無=有
- 核医学検査=有
- 乳管腺葉区域切除術=有
- 入院時年齢<52
- 手術=97,無 (*)

その他の要因:

- マグネビスト=有
- 放射線療法=無

(*) 退院時転帰

- 1: 治癒
- 2: 軽快
- 3: 寛解
- 4: 不変
- 5: 増悪
- 6: 死亡
- 7: その他死亡
- 9: その他

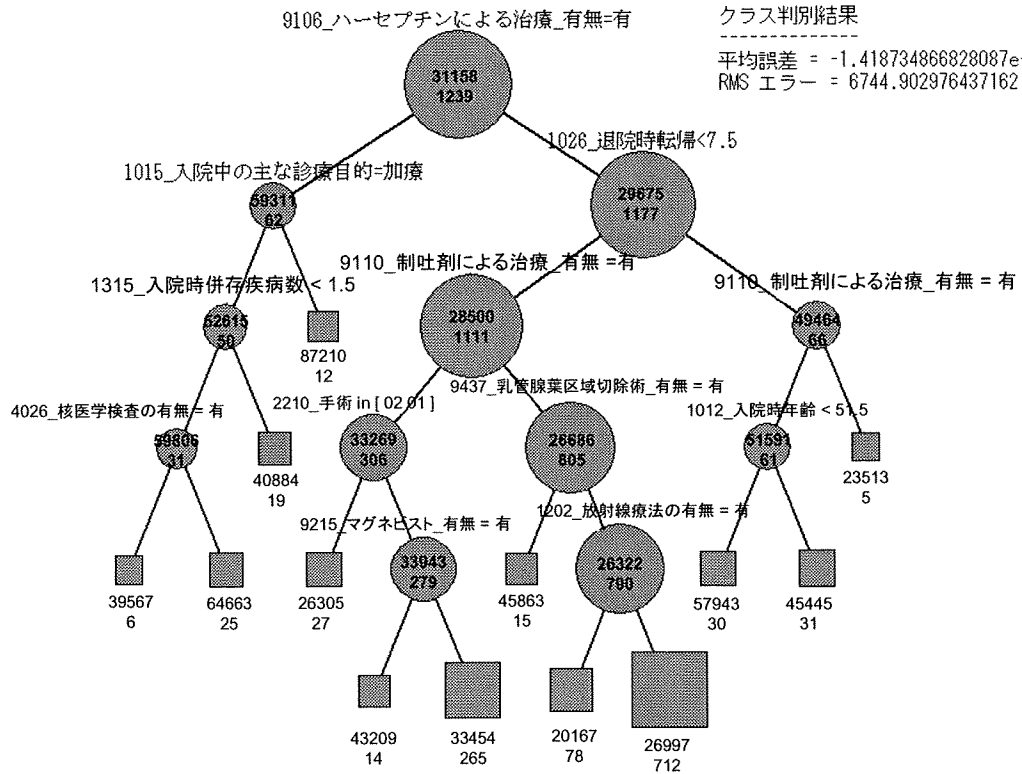
(*) 手術

01: 乳腺悪性腫瘍手術
皮膚悪性腫瘍切除術
リンパ節群郭清術

02: 乳腺腫瘍摘出術
乳管腺葉区域切除術
乳房切除術

97: その他手術

DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析



クラス判別結果
 平均誤差 = -1.418734866828087e-05
 RMS エラー = 6744.902976437162

DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	枝取...
○ True	1	31158.6	1239 (100%)	└
○ 9106_ハーセプチンによる治療_有無=有	1.1	59311.5	62 (5%)	└
○ 1015_入院中の主な診療目的=加療	1.1.1	52615.9	50 (4%)	└
○ 1315_入院時併存疾病数 < 1.5	1.1.1.1	59806.3	31 (3%)	└
○ 4026_核医学検査の有無=有	1.1.1.1.1	39567.5	6 (0%)	└
○ 4026_核医学検査の有無≠有	1.1.1.1.2	64663.6	25 (2%)	└
○ 1315_入院時併存疾病数 ≥ 1.5	1.1.1.2	40884.3	19 (2%)	└
○ 1015_入院中の主な診療目的≠加療	1.1.2	87210.1	12 (1%)	└
○ 9106_ハーセプチンによる治療_有無≠有	1.2	29675.6	1177 (95%)	└
○ 1026_退院時転帰 < 7.5	1.2.1	28500.0	1111 (90%)	└
○ 9110_制吐剤による治療_有無=有	1.2.1.1	33269.7	306 (2%)	└
○ ((2210_手術=2) or (2210_手術=1))	1.2.1.1.1	26305.0	27 (2%)	└
○ ((2210_手術≠2) and (2210_手術≠1))	1.2.1.1.2	33943.7	279 (23%)	└
○ 9215_マグネピスト_有無=有	1.2.1.1.2.1	43209.1	14 (1%)	└
○ 9215_マグネピスト_有無≠有	1.2.1.1.2.2	33454.2	265 (21%)	└
○ 9110_制吐剤による治療_有無≠有	1.2.1.2	26686.9	895 (8%)	└
○ 9437_乳管腺葉区域切除術_有無=有	1.2.1.2.1	45863.6	15 (1%)	└
○ 9437_乳管腺葉区域切除術_有無≠有	1.2.1.2.2	26322.8	700 (6%)	└
○ 1202_放射線療法の有無=有	1.2.1.2.2.1	20167.1	78 (6%)	└
○ 1202_放射線療法の有無≠有	1.2.1.2.2.2	26997.2	712 (6%)	└
○ 1026_退院時転帰 ≥ 7.5	1.2.2	49464.6	66 (5%)	└
○ 9110_制吐剤による治療_有無=有	1.2.2.1	51591.8	61 (5%)	└
○ 1012_入院時年齢 < 51.5	1.2.2.1.1	57943.1	30 (2%)	└
○ 1012_入院時年齢 ≥ 51.5	1.2.2.1.2	45445.3	31 (3%)	└
○ 9110_制吐剤による治療_有無≠有	1.2.2.2	23513.5	5 (0%)	└

クラス・ラベル

